

令和4年3月1日

富良野市議会議長 黒岩岳雄 様

富良野市議会議員 宇治則幸
外6名

議員の派遣に関する報告書

令和3年第4回定例会において議決された次の行政事例調査については、議員の派遣を中止したので報告します。

記

1. 調査地 島根県益田市、島根県出雲市、広島県広島市
2. 日程 令和4年1月17日～1月20日 4日間
3. 参加者 議員 宇治則幸 議員 松下寿美枝
議員 今利一 議員 宮田均
議員 大西三奈子 議員 大栗民江
議員 家入茂
4. 調査事項 別紙のとおり
5. 中止の理由 調査地において、新型コロナウイルス感染症が感染拡大し、その一部の県にまん延防止等重点措置が発令される事態となり、北海道から同措置の適用地域への移動を控えるよう要請があったため。

＝別紙＝

予定していた調査事項

—島根県益田市—

◎協働の人づくりの取り組みについて

益田市では、人口減少問題に対応するため、「ひとづくり」を核とした持続可能な地域づくりに関する様々な取り組みを推進されており、「選ばれる」まちづくりに向けた次の取り組みについて調査を予定していた。

- ・定住の基礎となるしごとづくり
- ・結婚、出産、子育ての希望をかなえる取り組み
- ・益田市に回帰・流入・定着するひとのながれをつくる取り組み
- ・地域にあるものを活かし、安心して暮らせるまちづくり など

—島根県出雲市—

◎外国人住民との共生の取り組みについて

出雲市では、国籍、民族、文化が異なる外国人住民と共生・協働する社会の構築を推進しており、外国人住民とのコミュニケーションや生活支援など、次の取り組みについて調査を予定していた。

- ・第2期出雲市多文化共生推進プラン
- ・外国人住民の人口推移や就労先
- ・外国人住民に対する言語指導や行政情報の周知手法
- ・多文化共生社会の実現に向けた体制整備 など

—広島県広島市—

◎協同労働の取り組みについて

広島市では、協同労働の仕組みを活用して、高齢者の働く場の創出や、地域課題の解決、地域コミュニティの再生を図るため、協同労働プラットフォームモデル事業に取り組んでおり、起業を見据えた伴走型支援をはじめ、次の取り組みについて調査を予定していた。

- ・協同労働プラットフォームモデル事業の概要
- ・協同労働と町内会活動の区分
- ・協同労働を通じた地域課題や地域振興 など